

InterRisk Thai Flood Report <2017 No.6>

タイの洪水関連情報

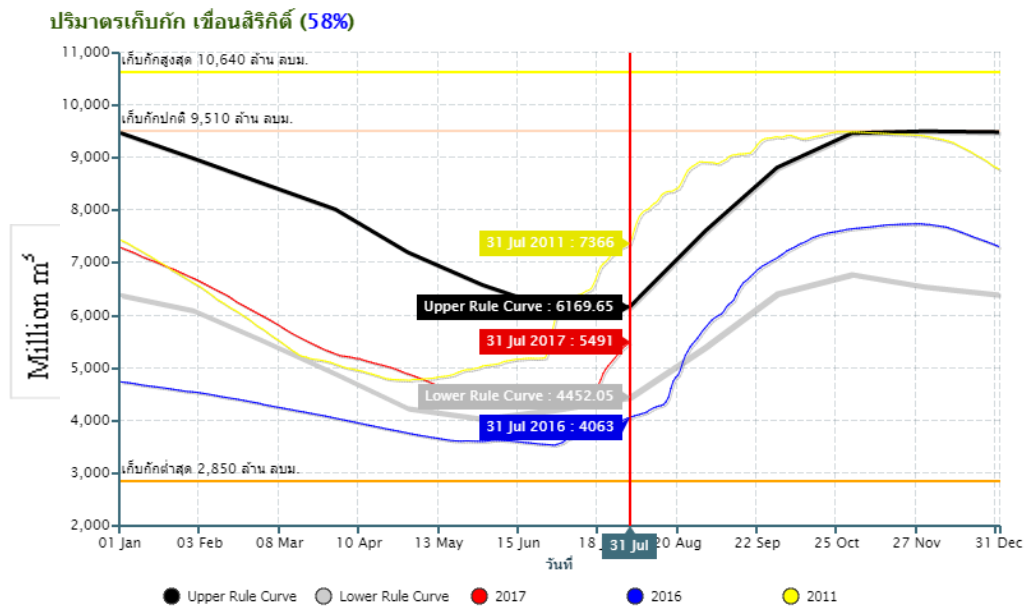
現在の状況
✓ 先週、台風 Sonca の影響により、タイ全土、特に東北部と北部で激しい降雨があり、Sakolnakorn、Kalasin、Chaiyaphum、Phrae、Phayao で洪水が発生しました。 ✓ 主なダム水位は上昇していますが、貯水容量に対しては依然として余裕のある状況です。 ✓ Phrae、Pichit、Lampang 付近で Yom 川の水位が上昇しています。また、Chao Phraya 川は Ayutthaya、Angthong 付近で水位が上昇しています。
王室灌漑局（Royal Irrigation Department :RID）のコメント
✓ 台風 Sonca の影響により、特に東北部で大雨が降りました。Chee 川、Mool 川の水位が上昇しています。 ✓ RID は Sakolnakorn で発生している洪水に対して、10 基の排水ポンプと 26 基の排水装置を導入しました。 ✓ 7/30 より Lampao ダムの放水量が 1,500 万 m³ から 2,000 万 m³ に増加しており、洪水の危険性がある Kalasin の 5 地域に対して警戒を呼びかけています。 ✓ Bang Saphan Noi では洪水対策として 2 年後までに Bang Saphan 運河の浚渫（4.5km）と放水ゲートの建設が計画されています。
気象予報： https://www.tmd.go.th/7-day_forecast.php
✓ 8/3 から 8/6 までタイ全土で降雨が予想されており、特に東部と南西部は南西季節風の影響により、大雨が予想されています。 ✓ アンダマン海やタイ湾では 2～3 メートルの高波に警戒が必要です。

洪水発生状況
先週公表された洪水に関する主な情報は以下の通りです。
7/24：Chiang Rai で数時間の降雨により河川氾濫が発生し、いくつかの村が浸水。
7/25：Phrae の Denchai 地域で数時間の降雨により河川が氾濫。
7/26：Phayao で大雨により Kwan Phayao 川の水位が許容値を超過。 ：Kalasin の Muang 地域で数時間の大雨により道路が冠水。小型自動車の通行障害が発生。
7/27：鉄砲水により Khon Kaen で一部の道路が崩壊。 ：Chaiyaphum 県で土砂崩れにより線路のトンネルが被災。 ：Pitsanulok 全域の多くの住居地域で、大雨による浸水が発生。 ：洪水壁の損傷により、Sukhothai で洪水による浸水被害が発生。
7/28：Ranong の 8 地域で鉄砲水が発生。 ：Nakhon Rachassrima の 8 地域で洪水が発生。うち 3 地域は深刻な被害。 ：Huay Siton の氾濫により、10 の住居地域において直近 40 年間で最も深刻な浸水被害が発生。
7/29：Sakolnakorn で鉄砲水が市街地に流れ込み、空港の滑走路が閉鎖。 ：Lam Kun Chu ダムの貯水量が許容値を超過し、Bamnej Narong 地域で浸水が発生。
7/30：Chao Phraya 川の氾濫により、Ayutthaya の 6 地域で浸水が発生。 ：Nakhon Sawan 付近で Yom 川が氾濫し、低地が浸水。
7/31：Sakolnakorn の Huay Sai Khamin 貯水池が洪水により損壊。

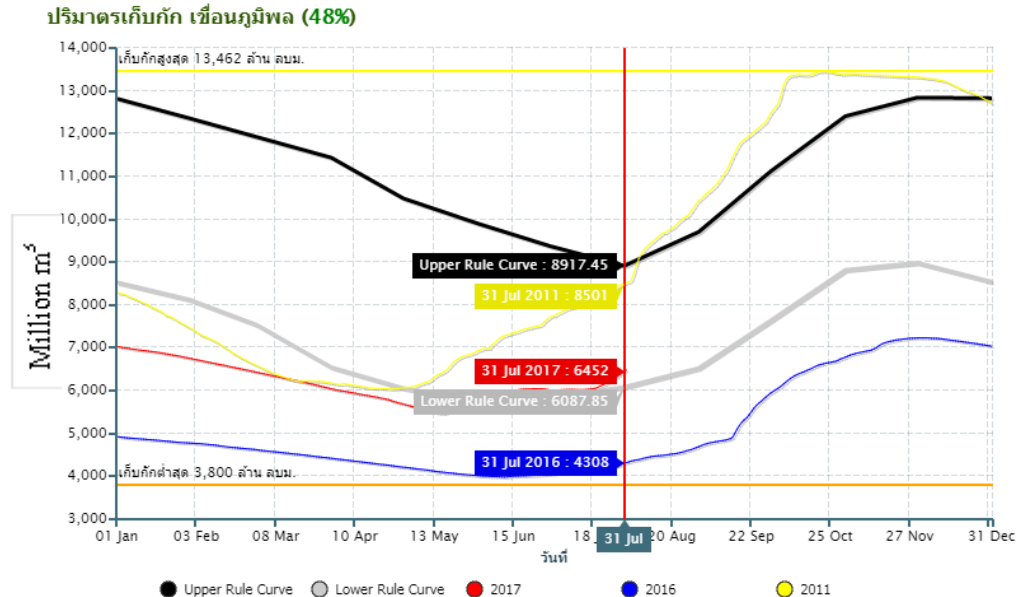
台風 Sonca の影響で 7/21－7/25 にタイ北部、東北部で発生した浸水被害は以下の通りです。

- Chian Rai
 - 住宅：約 100 棟
 - 農地：約 480,000 m²
- Si Sa Ket
 - 農地：約 32,000,000 m²
- Kalasin 県
 - 住宅：約 420 棟
 - 農地：約 11,200,000 m²
- Nakhon Panom 県
 - 農地：約 3,200,000 m²

貯水量：Sirikit ダム



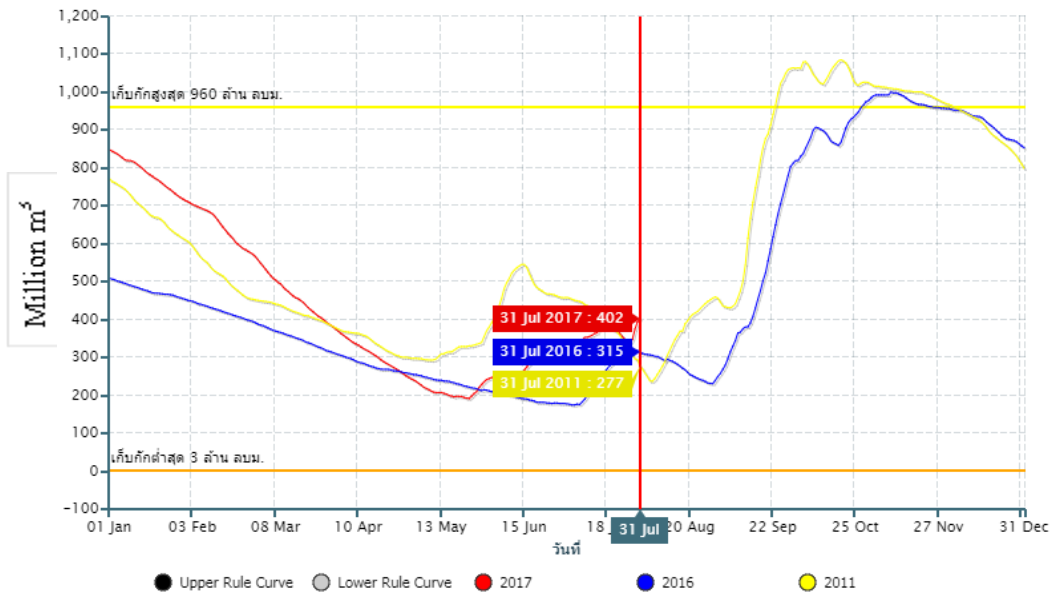
貯水量：Bhumibol ダム



Sirikit ダム、Bhumibol ダムの貯水量はいずれも増加しています。特に Sirikit ダムはこの 2 週間で 10% 程度増加しており警戒水位に近づいていますが、2011 年の同時期における貯水量には達していません。

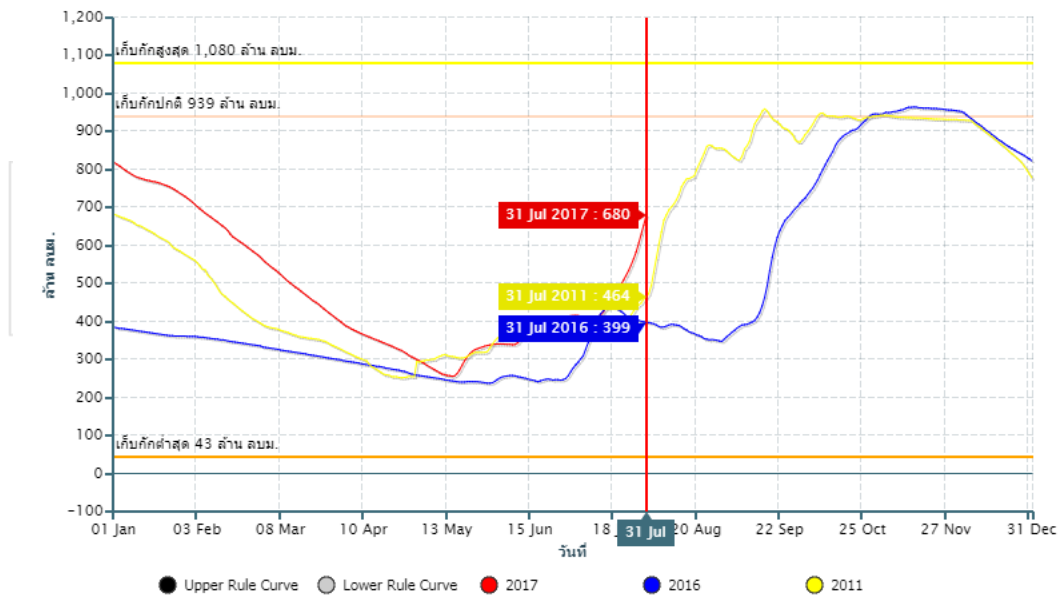
貯水量：Pasak ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนป่าสักฯ (42%)



貯水量：Kwaenoi ダム

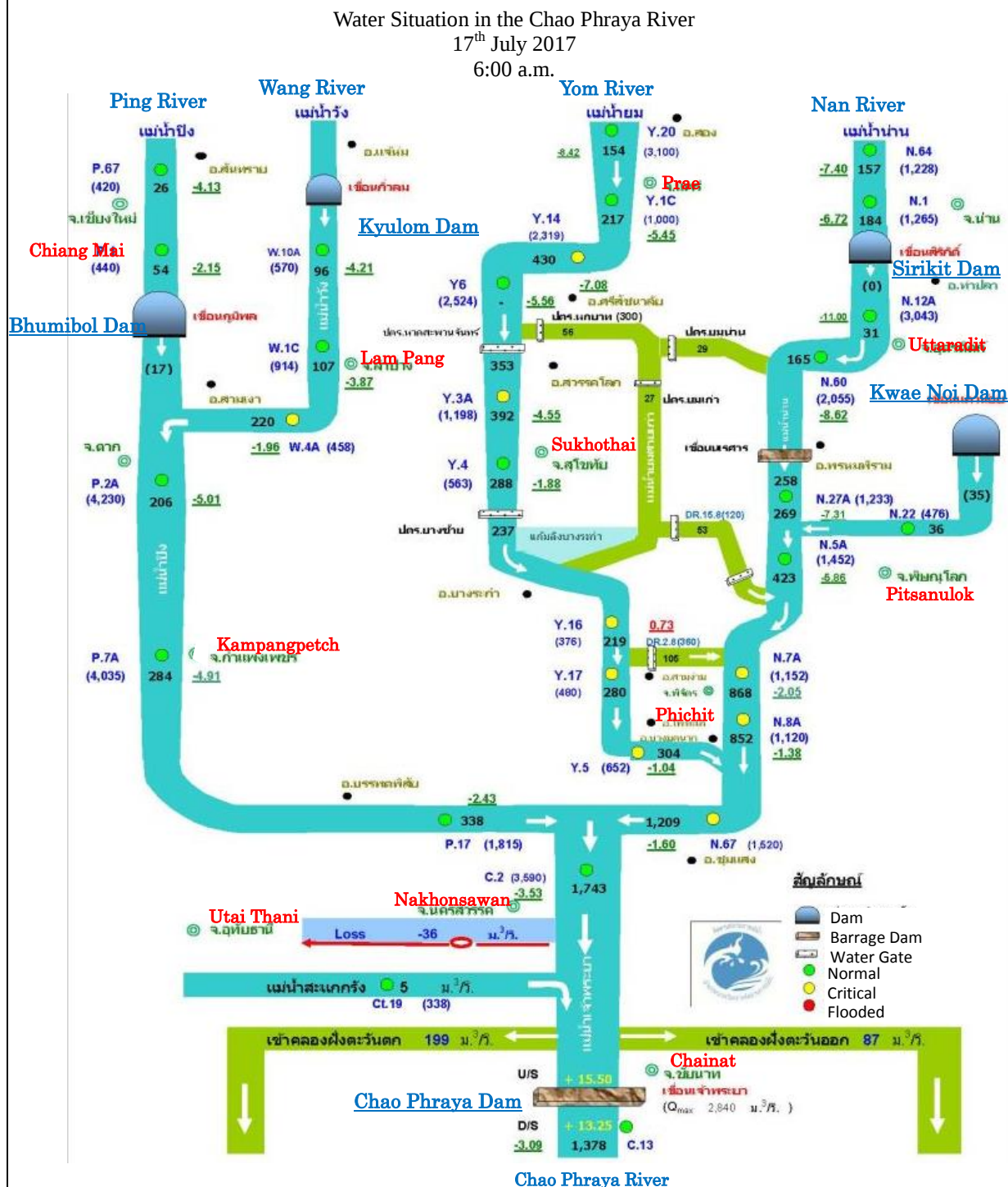
ปริมาณเก็บกัก เขื่อนแควน้อย (72%)



特に Kwaenoi ダムの貯水量はこの2週間で大幅に増加しています。Kwaenoi ダムからの放水のみで2011年のような深刻な洪水となる可能性は低いものの、今後、警戒が必要です。

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム上流）

Chao Phraya 川上流の水量はこの2週間ではほぼ2倍になりました。上流域の河川水位は上昇しており、特に Wang 川、Yom 川、Nan 川では一部で警戒水位に達しています。Phichit 付近では多くの観測点で警戒水位に達していますが、洪水は発生していません。

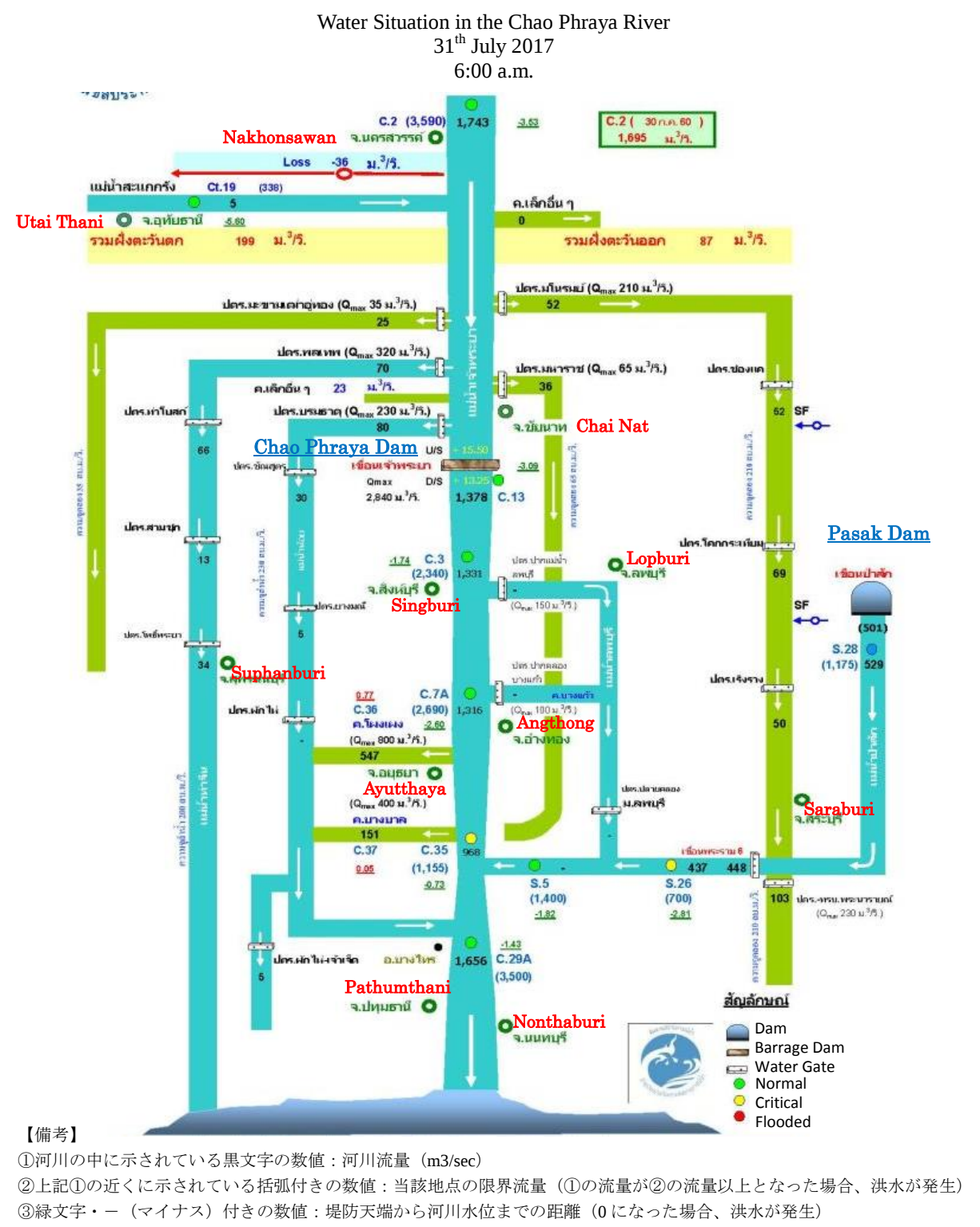


【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m³/sec）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防上部高さから河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム下流）

Pasak ダムの放水により特に Ayutthaya、Angthon 付近で河川水位が上昇しています。Chao Phraya 川上流からの水量も増加していますが、灌漑局の判断により Chao Phraya 川の水の一部が運河へ放出されており、同河川の水位は制御されています。



InterRisk Asia (Thailand) Co., Ltd Engineer Mr. Sutiwat Prutthiprasert & Mr. Manatsavee Euanontat

参照

<https://www.thairath.co.th/content/1013932>

<http://www.bangkokpost.com/news/general/1295323/sonca-storm-leaves-ruinous-signature>

<http://www.ryt9.com/tag/%E0%B8%81%E0%B8%A3%E0%B8%A1%E0%B8%8A%E0%B8%A5%E0%B8%9B%E0%B8%A3%E0%B8%B0%E0%B8%97%E0%B8%B2%E0%B8%99>

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=31072017

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/planup.html

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=31072017

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

(株)インターリスク総研 総合企画部 国際業務グループ

TEL.03-5296-8920

<http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.

175 Sathorn City Tower. South Sathorn Road.Thungmahamek. Sathorn. Bangkok 10120. Thailand

TEL: +66-(0)-2679-5276

FAX: +66-(0)-2679-5278

<http://www.interriskthai.co.th/>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2017